



国土交通省 千曲川河川事務所

Chikumagawa River Office
Hokuriku Regional Development Bureau
Ministry of Land
Infrastructure, Transport and Tourism

【取り扱い】 本資料の発表をもって解禁

記者発表資料
令和6年4月2日

国土交通省

令和6年度 千曲川河川事務所事業の概要について

信濃川水系では、令和元年東日本台風（台風第19号）における甚大な被害を受け、流域内の関係者が連携して「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進めているところです。

令和6年度は、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト（以下プロジェクト）」を更に加速させるとともに、「信濃川水系河川整備計画」に基づく事業を実施していくことで、地域の「安全・安心」に向けた川づくりを推進してまいります。

1 河川改修関係 R6当初事業費：707百万円（工事諸費等を除く）

①洪水を安全に流すため、弱小堤防区間の堤防整備を実施します。

- ・長野市 ^{やしま}屋島地区 ・須坂市 ^{ふくじま}福島地区 ・生坂村 ^{しもいくの}下生野地区
- ・堤防・市道機能向上協働化事業（長野市 ^{ながの}長野地区 長野市 ^{わたうち}綿内地区）※事業着手

②河川防災ステーション、MIZBEステーション整備を推進し、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。

- ・長野市 ^{ながぬま}長沼地区河川防災ステーション
- ・飯山市 ^{いいやま}飯山地区MIZBEステーション

2 河川維持修繕関係

○千曲川及び犀川の河川管理施設等の点検・維持管理及び修繕を行います。

3 河川工作物関連応急対策関係 R6当初事業費：142百万円（工事諸費等を除く）

○除塵機の設置により、御立野排水機場における排水機能の向上並びに操作員の安全性を向上させます。

- ・飯山市 ^{ときわ}常盤地区（^{おたての}御立野排水機場）

4 河川環境整備関係 R6当初事業費：347百万円（工事諸費等を除く）

①かつて広大に形成していた砂礫河原の保全・再生を実施します。

- ・千曲市 ^{なか}中地区

②かわまちづくり計画により賑わいある水辺空間を創出するため水辺整備を実施します。

- ・小布施町 ^{おぶせ}小布施地区

5 大町ダム等再編事業関係 R6当初事業費：3,242百万円（工事諸費等を除く）

○土砂輸送用トンネル工事、管理設備工事等を進め、事業の進捗を図ります。

6 信濃川水系緊急治水対策プロジェクト R5補正+R6当初事業費：17,419百万円（工事諸費等を除く）

○信濃川流域全体での上下流バランスや氾濫域のリスク等を総合的に勘案し、千曲川本川の水位低下を目指して、河道掘削・遊水地整備等を段階的に進めていきます。

○せき上がりの影響を受ける立ヶ花狭窄部上流～村山橋の有堤区間について、堤防強化対策を引き続き実施していきます。



長沼地区河川防災ステーション
(長野市)

屋島地区堤防整備
長野地区堤防整備
(長野市)

大町ダム等再編事業
(大町市)

下生野地区堤防整備
(生坂村)

河川等災害関連事業関係
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト)

河川工作物関連応急対策
御立野排水機場(飯山市)

飯山地区MIZBEステーション
(飯山市)

小布施地区水辺整備
(小布施町)

福島地区堤防整備
(須坂市)
綿内地区堤防整備
(長野市)

自然再生事業
(千曲市)

予算の概要 単位:百万円						
予算区分	(R4補正+R5当初)			(R5補正+R6当初)		
		R4補正	R5当初		R5補正	R6当初
河川改修(一般改修)	1,604	830	774	1,742	1,035	707
河川工作物関連応急対策事業費	63	0	63	142	0	142
河川等災害関連事業費(河川大規模)	16,823	16,473	350	17,419	17,021	398
河川環境整備	297	74	223	347	0	347
ダム事業	8,668	7,115	1,553	4,105	863	3,242
合計	27,454	24,492	2,963	23,755	18,919	4,836

※工事諸費等を除く
※金額はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計と一致しない場合がある

【配布先】
○長野県庁会見場
○長野市政記者クラブ
○長野市政記者会
○その他・専門紙

【問い合わせ先】
国土交通省北陸地方整備局
千曲川河川事務所 026(227)7611
副所長(技術) 河原 武志 (かわはら たけし)
副所長(管理) 山邊 満 (やまべ みつる)
流域治水課長 工藤 裕之 (くどう ひろゆき)

【千曲川河川事務所
X(旧twitter)】

【千曲川河川事務所
緊プロHP】

ちくまがわ ながの すざか やしま ふくじま
千曲川 長野市・須坂市堤防強化対策(屋島、福島地区) の完成
堤防・市道機能向上協働化事業(長野、綿内地区) の着手
ながの ながの すざか
長野県長野市、須坂市
ながの わたうち
R6事業費
707百万円※1

※1：千曲川河川改修事業のR6当初全体事業費

事業の概要

千曲川の長野市及び須坂市の村山橋～落合橋間の堤防は、高さや断面が不足しているとともに、浸透に対する安全度が低く、洪水により堤防が決壊した場合、甚大な被害が発生するおそれがあります。

信濃川水系における流域治水の一環として、千曲川（屋島、長野、綿内、福島地区）において堤防整備等を推進します。

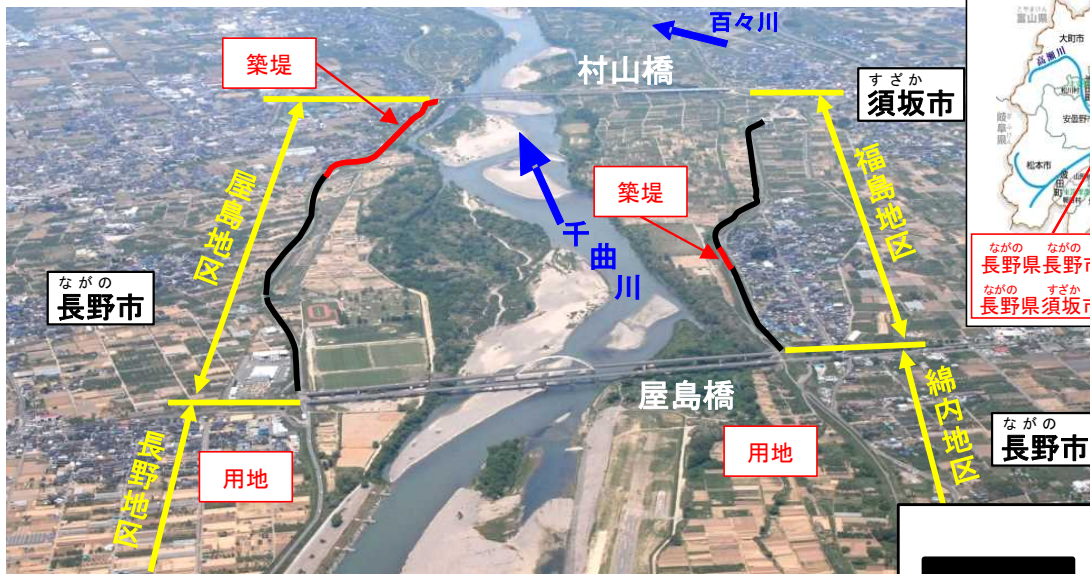
整備効果

堤防整備等の実施により、千曲川流域の治水安全度を向上させます。

令和6年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、屋島・福島地区の堤防の完成化を進めるとともに、長野・綿内地区（堤防・市道機能向上協働化事業）の堤防整備に着手します。

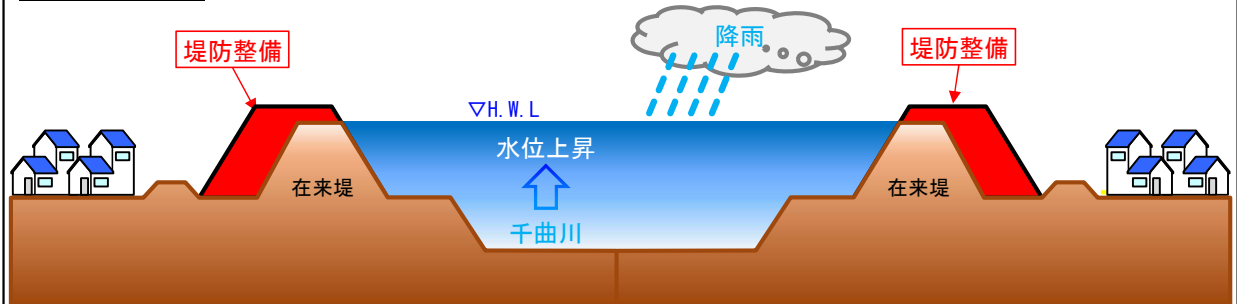
位置図



凡例

	令和5年度まで
	令和6年度実施

整備イメージ図



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

千曲川 ^{ながめま}長沼地区河川防災ステーション整備 ^{ながの}の推進 ^{ながの} ^{ながめま} R6事業費 707百万円※1

※1：千曲川河川改修事業のR6当初全体事業費

事業の概要

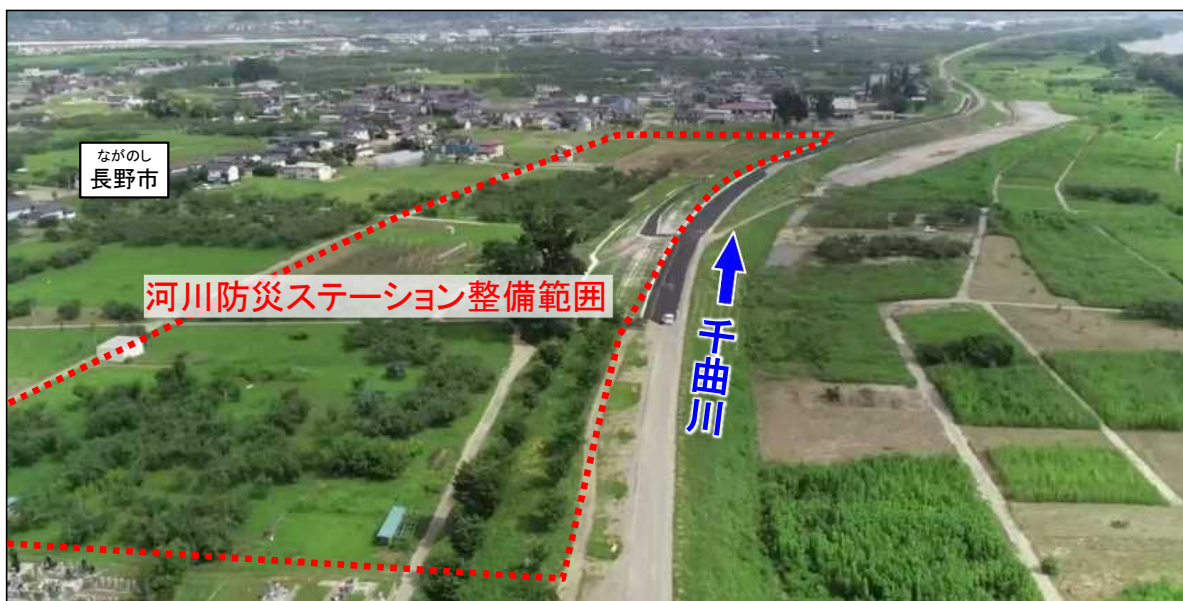
^{ちくまがわ}千曲川では、令和元年東日本台風に伴う洪水により家屋等の浸水被害が発生しました。
^{ながめま}長沼地区河川防災ステーションは、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの緊急用資材の備蓄や、駐車場、ヘリポート等の整備を行うとともに、^{ながの}長野市が^{ながめま}長沼支所、^{しなのがわ}水防センターを設置するなど、災害時の活動拠点となる施設です。
^{しなのがわ}信濃川水系における流域治水の一環として、^{ちくまがわ}千曲川（^{ながめま}長沼地区）において河川防災ステーション整備等を実施します。

整備効果

河川防災ステーション整備等の実施により、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。

令和6年度の事業内容

河川防災ステーション整備に伴う地盤改良等を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

※1：千曲川河川改修事業のR6当初全体事業費

事業の概要

千曲川では、昭和57年9月洪水及び昭和58年9月洪水、近年では令和元年東日本台風（台風第19号）洪水等によって、堤防が決壊し、家屋等の浸水被害が発生しました。

飯山地区MIZBEステーションは、信濃川水系の洪水被害を最小限とするため、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの緊急用資材の備蓄や、駐車場、ヘリポート等の災害時の活動拠点整備を行うとともに、平時は飯山市が整備する水防センター及び隣接する道の駅を含めて地域の活性化や賑わいを創出する施設です。

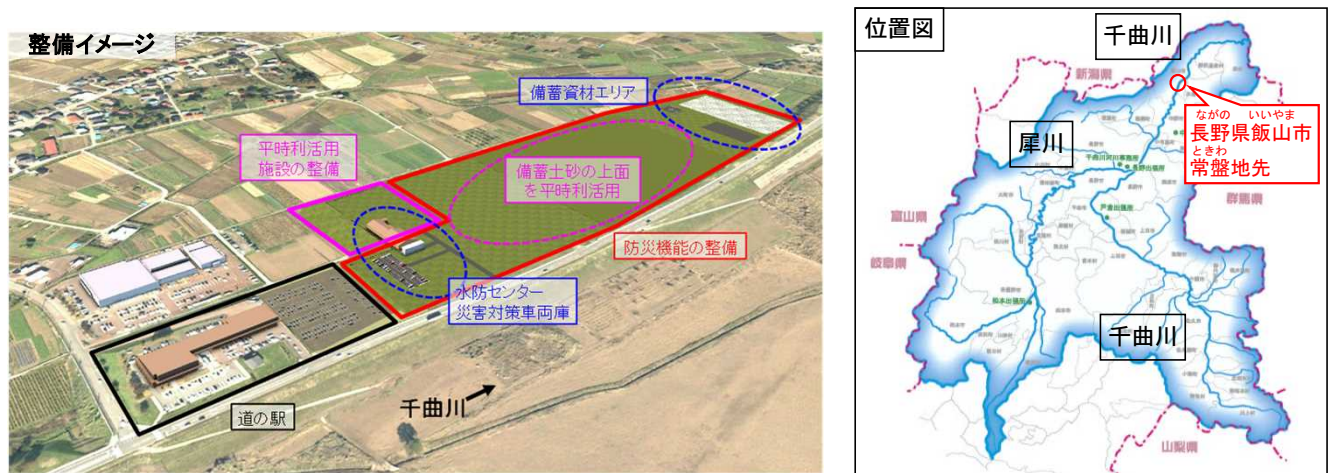
信濃川水系における流域治水の一環として、千曲川（常盤地区）においてMIZBEステーション整備等を推進します。

整備効果

MIZBEステーション整備により、地域の活性化や賑わいの創出及び迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。

令和6年度の事業内容

MIZBEステーション整備のための用地取得を推進します。



現在の道の駅 利用状況



平時利活用のイメージ



グランピング施設



RVパーク



テントサイト



ドッグラン

※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、詳細について今後変更となる場合がある。

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ちくまがわ しもいくの
千曲川 下生野地区 堤防整備 の推進
 ながの ひがしちくま いくさか
長野県東筑摩郡生坂村

R6事業費
 707百万円※1

※1：千曲川河川改修事業のR6当初全体事業費

事業の概要

千曲川の支川である犀川に位置する下生野地区では、平成18年7月洪水において上流ダム群の特例操作により被害を回避した無堤区間となっており、洪水により水位が上昇した場合、家屋浸水被害が発生するおそれがあります。

信濃川水系における流域治水の一環として、下生野地区において、堤防整備を推進します。

整備効果

堤防整備の実施により、千曲川流域の治水安全度を向上させます。

令和6年度の事業内容

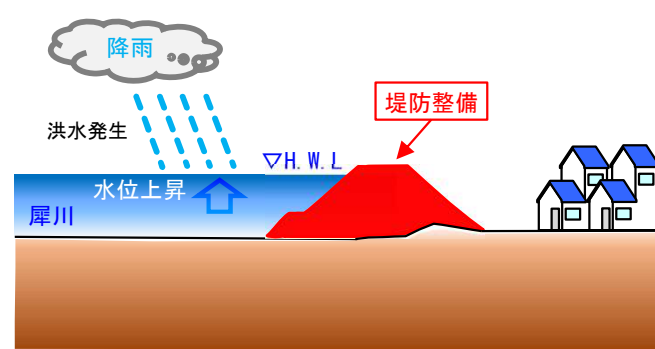
氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、下生野地区の堤防整備を推進します。



凡例

	令和5年度まで
	令和6年度実施

整備イメージ図



平成18年7月出水時の状況

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ちくまがわ
千曲川

おたての 御立野排水機場機能向上 の推進

ながの いいやま ときわ
長野県飯山市常盤地先

R6事業費
142百万円※2

※2：千曲川における河川工作物関連応急対策事業のR6全体事業費

事業の概要

おたての
御立野排水機場では、ポンプ稼働時に流下してきたゴミの堆積により排水運転が断続的となります。また、操作員（人力）によるゴミの除去作業が生じています。除塵機を設置することでゴミを機械的に除去し、排水機場の機能向上並びに操作員の安全性向上を図ります。

整備効果

除塵機の設置により、ゴミの除去作業が機械的に行われ排水機能の向上と操作員の安全性向上にも寄与します。

令和6年度の事業内容

おたての
御立野排水機場に除塵機を設置します。



おたての
御立野排水機場 全景



出水時の様子



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ちくまがわ 千曲川 環境整備 自然再生の推進

ながの ちくま なか
長野県千曲市(中地区)

R6事業費
347百万円※3

※3:信濃川総合水系環境整備事業(千曲川)のR6全体事業費

事業の概要

千曲川では、かつて広大な礫河原を有していましたが、河床低下など様々な要因によって、高水敷と低水路の高低差が拡大し、礫河原及び湿性植物群落^{ちくまがわ}が減少しています。さらに、アレチウリ・ハリエンジュ等の外来種が侵入・拡大し、もともと千曲川に生息する在来種の生息環境が悪化・減少しています。

本事業は、信濃川水系における流域治水の一環として、河道掘削を行うことにより、礫河原及び湿性植物群落を再生し、景観の観点からも千曲川の魅力の向上を図ります。

整備効果

礫河原及び湿性植物群落の再生を進めることで、河川特有の多様な生息地が形成されるほか、アレチウリ等の外来種の繁茂が抑制され、千曲川本来の自然環境の再生を図ります。

令和6年度の事業内容

グリーンインフラの取り組みとして、中地区において、礫河原の再生(河道掘削)を推進します。

位置図



<整備済み箇所>



事業実施前

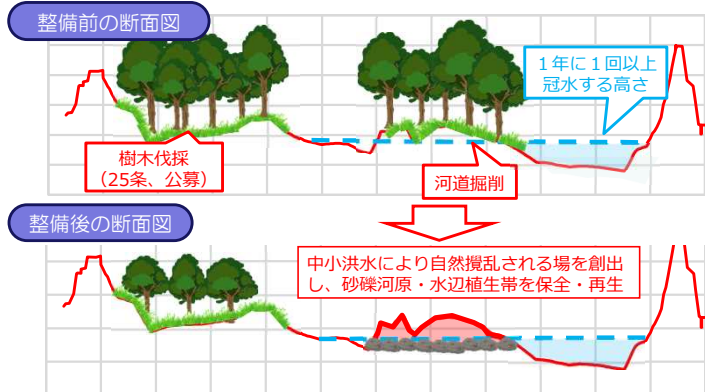


事業実施後

平面図



<河道掘削のイメージ>



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikisui/top.html>

ちくまがわ
千曲川 環境整備 水辺整備 の完了
ながの かみたかい おぶせ おぶせ
長野県上高井郡小布施町(小布施地区)

R6事業費
 347百万円※3

※3: 信濃川総合水系環境整備事業(千曲川)のR6全体事業費

事業の概要

ちくまがわ
 千曲川の下流部は、地域毎に四季折々の素晴らしい河川環境を有しており、千曲川は魅力的な地域資源となっており、各地域では、この千曲川を活かしたカヌーなどの水辺アクティビティイベントや堤防沿いでのマラソン大会が催されています。こうした中、各地域から広域な連携による更なる水辺空間の賑わいが求められています。

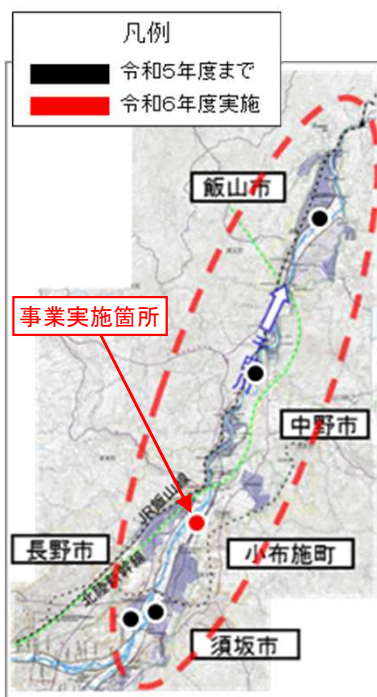
ちくまがわ ほくしん
 本事業は、千曲川北信地区の5市町が広域に連携した「かわまちづくり計画」が登録されたことを踏まえ、親水護岸や高水敷整正、アクセス道等の水辺整備を行います。

整備効果

ちくまがわ
 千曲川を軸とした広域観光ルートの構築、地域の歴史・文化の伝承、未来へ繋げる関係人口の創出等により、水辺を活用した広域観光の推進と地域活性化を目指します。

令和6年度の事業内容

おぶせ
 小布施地区で、水辺整備（親水護岸、高水敷整正等）を推進します。



おおまち
大町ダム等再編事業の推進
 ながの おおまち
長野県大町市

R6事業費
 3,242百万円

事業の概要

千曲川は令和元年10月台風19号豪雨水害で甚大な被害が発生するなど、これまで幾度も甚大な洪水被害が発生しています。

このため、高瀬川の既設ダムである高瀬ダム・七倉ダムの発電容量の一部と、大町ダムの水道容量の一部を洪水調節容量として新たに確保し、下流の洪水流量をさらに減少させること、さらに流入土砂対策を行うことにより長期的にダムの機能を確保することを目的とした大町ダム等再編事業を、令和2年度より進めています。

近年の気候変動に伴い激甚化・頻発化する水害・土砂災害等に対し、ハード対策とソフト対策が一体となった治水対策である「流域治水」の一環として、再編事業を実施します。

整備効果

洪水量を低減させ、下流域の治水安全度を向上させます。

令和6年度の事業内容

土砂輸送用トンネル工事、管理設備工事 等を進め、事業の進捗を図ります。



高瀬ダム



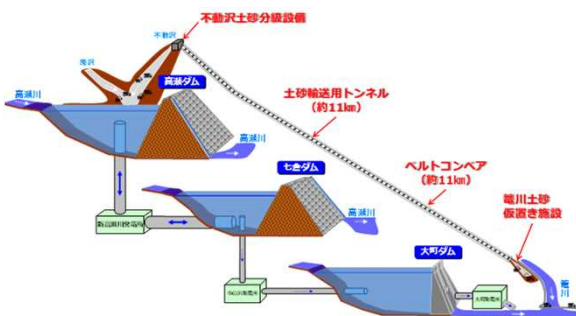
七倉ダム



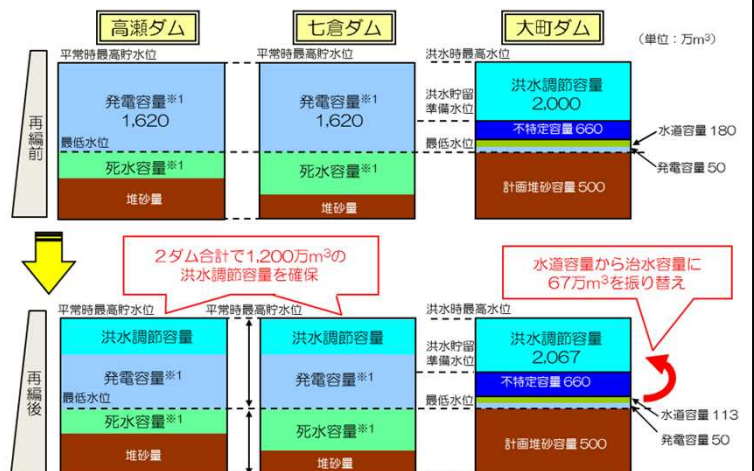
大町ダム



大町ダム等再編事業 土砂対策イメージ図



大町ダム等再編事業 容量再編イメージ図



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(千曲川)※4の推進

ながの ながの
長野県長野市 他

R5補正及びR6事業費

17,419百万円※5

※5: 千曲川の河川等大規模災害関連事業費のR5補正及びR6当初全体事業費の合計

事業の概要

令和元年東日本台風では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、県、市町村が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に実施します。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

- 以下の3つを柱として取り組んでいきます。
 - ①被害の軽減に向けた治水対策の推進（河川における対策）
 - ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進（流域における対策）
 - ③減災に向けた更なる取組の推進（まちづくり、ソフト施策）

関係機関が連携し、上記の3つの取組を実施し、概ね5年間で「再度災害防止・軽減」、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。

令和6年度の事業内容

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(千曲川)の「河川における対策」の内、水位低減を図る河道掘削、遊水地及び堤防強化を推進します。

～ みんなでつなぐしなのの川 ～

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト ～ 「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進 ～



※4: 「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」

➤ 緊急治水対策プロジェクトの詳細は下記にてご覧いただけます。

http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku_top.htm